



議 会 だ よ り

開かれた議会をめざす



表紙「港の情景」 九十九里高等学校 写真部提供

目次

令和6年度予算	P2~4
1月臨時議会・3月定例議会概要、 主な議案	P5
3月定例議会一般質問	P6~13

1月臨時議会・3月定例議会 審議結果	P14~15
議会活動日誌	P16

目玉★事業

3月定例議会で可決された新年度予算の中から、議会在注目した事業を紹介します。

2543
万円

財源： 県 180万円
地方債 2360万円
町 3万円



消防ポンプ自動車更新

第7分団第1部に配備している消防ポンプ自動車を更新します。

638
万円

財源： 国 319万円
町 319万円



空家等実態調査業務委託料

空家等対策計画の策定に必要な実態把握調査を実施します。

2902
万円

財源： 町 2902万円



学校給食費補助金

小中学校給食費を無償にします。

1840
万円

財源：地方債 1010万円
町 830万円



中央公民館照明改修工事・ 舞台吊物等改修工事

中央公民館の照明や舞台吊物等を改修工事します。

※予算額は、万円未満切り捨て

予算について調査をしました

文教民生常任委員会

Q.公民館費「照明改修工事」(1,130万円)の内容は。

A.【教育委員会事務局】中央公民館の照明改修工事(LED化)を計画しております。令和6年度に事務室と会議室を整備し、照明器具に対し建築の構造計算が必要なホール及び講堂については、翌令和7年度に整備を計画しております。

※令和6年度LED化(事務室・会議室)にすることにより、年間40万円の電気料金の節約になるものと考えております。

Q.一般被保険者国民健康保険税の歳入が前年度と比べて4,270万円減額している理由は。

A.【税務課】国民保険被保険者数の減少に伴うものです。減少の理由としましては、後期高齢者医療保険や社会保険への加入、また転出、死亡等によるものです。

Q.後期高齢者医療保険料の歳入が前年度と比べて2,132万円増加しておりますが、保険料負担はどのくらい増加するのか。

A.【住民課】千葉県後期高齢者医療広域連合では、保険料の改定により1人あたり平均4,152円(年額)増加すると試算しております。

1億
6984
万円

財源：地方債 1億6980万円
町 4万円



片貝防災備蓄倉庫兼津波避難施設 建設工事

▲旧九十九里分署跡地

片貝地区に防災備蓄倉庫兼津波避難施設を建設します。

1億
876
万円

財源：地方債 1億870万円
町 6万円



旧作田保育所解体工事

作田地区津波避難タワー建設のため、旧作田保育所を解体します。

1364
万円

財源：地方債 1360万円
町 4万円



津波避難タワー設計業務 (作田・豊海地区)

▲旧豊海公民館跡地

作田・豊海地区の津波避難タワーの設計をします。

1億
132
万円

財源：地方債 1890万円
基金繰入金 1000万円
町 7242万円

九十九里町学校再編説明会

令和6年1月28日(日)午前10時～
町中央公民館 講堂

次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 学校再編について(説明)
- 4 質疑応答



学校施設建設事業

学校施設建設のため、用地測量・地質調査・設計を行います。

各常任委員会で令和6年度

総務経済常任委員会

Q.町有バスの車輛借上料(187万円)について、予算計上に至る経過および新車購入だけでなく、中古車等の選択肢についてどうか。

A.【財政課】中型バス等のエンジン認証不正問題により、車両製造中断が長期化しており、その対応として一時的に車両借上げを図ります。公共財産にて長期間使用の為、新車購入を前提に車種変更も考慮しながらすすめたいと考えております。

Q.空家等実態調査業務委託料(638万円)について、具体的な調査内容はどうか。

A.【まちづくり課】空家対策特別措置法により、適切に管理

されていない、空家等(樹木・塀を含む)の実態調査を委託し、持主の意向を調査し、今後の方針を確認するため、事前調査をおこない、データベース化していきます。

Q.Tシャツアート展実行委員会補助金(280万円)について、初めての取り組みとなりますが、作品募集および補助金についてどうか。

A.【商工観光課】千葉県誕生150周年記念事業により、本町の観光資源である九十九里浜を活用し、交流人口の増加を目的に、県民の日の令和6年6月15日～23日の9日間、ライトアップを実施し、「Tシャツアートin九十九里町」を片貝中央海岸を会場に開催します。作品は、小中学校、その他一般を含め、希望者を募集します。またあわせて、こども園の園児にも風鈴の作品をご協力いただきます。なお、県の補助金140万円を予定しております。

令和6年度予算



各会計の予算状況

会計名	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	対前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計	64億800万円	59億3500万円	4億7300万円	8.0%	
【特別会計】	給食事業会計	1億4500万円	1億4000万円	500万円	3.6%
	国民健康保険会計	21億2000万円	21億7100万円	-5100万円	-2.3%
	後期高齢者医療会計	2億8000万円	2億5300万円	2700万円	10.7%
	介護保険会計	20億600万円	19億3700万円	6900万円	3.6%
	病院事業会計	3億3900万円	3億267万円	3633万円	12.0%
【企業会計】	農業集落排水事業会計	2億6245万円	2億3709万円	2536万円	10.7%
	ガス事業会計	4億3955万円	4億9521万円	-5566万円	-11.2%
会計総額	120億円	114億7097万円	5億2903万円	4.6%	

※万円未満切り捨て

賛成 討論 高橋 功 議員

【一般会計】

一般会計予算は、予算総額64億800万円で、前年度比4億7,300万円の増額予算となっております。この増額は、ふるさと納税事業や防災施設整備事業、学校施設建設事業、学校給食費無償化事業などによるものです。

まちづくりの目標ごとに、「活力ある産業振興と賑わいのあるまちづくり」のため、農業振興、水産業振興、観光振興への取組、「健やかに生き生きと暮らすまちづくり」のため、子育て支援、健康づくり、介護予防、障害福祉サービスの充実、「安全・安心に快適に暮らすまちづくり」のため、防災施設建設、橋りょう・道路補修事業及び排水施設管理事業、人口減少対策、「生きる力と豊かな心を育むまちづくり」のため、学校再編に係る新校舎の基本設計策定や教育環境の充実、「ともに生きるつながりのまちづくり」のため、ふるさと納税の推進、第5次九十九里町総合計画の後期基本計画の策定など、町民福祉向上のため、限られた財源の中で最大限の効果が上がるよう、細部にまで配慮された予算となっております。

【特別会計・企業会計】

特別会計・企業会計においても、その目的に沿った予算編成がなされております。

新年度予算については、限りある財源を有効に活用し、「人、自然、風土を力に未来に広がる 海浜文化都市九十九里」の実現に向かうとともに、町民が求めているサービスを提供するための創意工夫された予算であると評価し賛成いたします。

反対 討論 谷川 優子 議員

【国民健康保険特別会計】

国民健康保険は自営業者やフリーランス、年金生活者、非正規雇用の労働者が加入し、国民の約5人のうち1人にあたる2537万人（2022年3月末現在）が加入している公的医療保険です。国民健康保険が都道府県化され、市区町村と都道府県の共同運営の保険となりました。政府は市区町村が行なっている、国保税負担軽減のための公費の繰り入れを削減・廃止を強く迫っています。このままでは、国保税の連続大幅値上げが心配されています。誰もが安心して医療が受けられる国民健康保険制度を強く求めます。

【後期高齢者医療特別会計】

財務省による高齢者の保険料が占める負担割合の引き上げがされ、従来以上の連続引き上げの負担増が懸念されます。少ない年金が減らされ、物価高騰で苦しいなか、保険料は2年ごとに改定がされ、医療給付の増加や高齢者の人口増に応じて保険料が自動的に上がる仕組みになっています。町の負担だけでなく、国による公的負担も強く求めます。

【介護保険特別会計】

現在、介護保険料は0.3～1.7倍の9段階に分けていますが、これを13段階まで細分化します。介護保険料の基準額は、制度開始当初の2倍以上になっています。国庫負担割合の引き上げと保険料・利用料の減免こそ必要です。

1月定例議会

会期 ● 1月23日

令和6年第1回臨時議会は、町長から提出された議案3件が審議され、すべて原案通り可決、承認いたしました。

専決処分の承認

【令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第7号)】

補正額は、1億7201万7千円を増額し、補正後の歳入歳出予算の総額を66億7466万円とします。

〈主なもの〉

物価高騰対策緊急支援金(公共交通事業者、医療機関等、介護サービス事業者など)1887万5千円、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業(追加給付分)1億5365万3千円など。

3月定例議会

会期 ● 3月1日～3月15日

令和6年第1回定例議会は、町長から提出された追加議案を含む35件が審議され、34件を原案通り可決、承認、同意し、1件を否決いたしました。陳情1件については、不採択といたしました。

専決処分の承認

【令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第8号)】

補正額は、5853万円を増額し、補正後の歳入歳出予算の総額を67億3319万円とします。

〈主なもの〉

物価高騰対応重点支援給付金(住民税均等割世帯)4200万円
物価高騰対応重点支援給付金(こども加算)1250万円など。

令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第9号)

補正額は、1億404万円を増額し、補正後の歳入歳出予算の総額を68億3723万円とします。

〈主なもの〉

庁舎建設基金積立金7000万円、いわしの町「九十九里」応援基金積立金1500万2千円、ふるさと納税業務委託料1425万円、介護給付費1466万1千円、訓練等給付費1492万9千円、学校施設整備基金積立金5000万円など。



普通財産の無償貸付

空き公共施設の活用事業として、旧豊海保育所施設を引き続き5年間、株式会社BRAND AND CONSULTING AGENCYに無償貸付することとしました。



▲旧豊海保育所

副町長の選任

九十九里町副町長に、藤原慎氏を選任することに同意しました。

教育委員会教育長の任命

教育委員会教育長に、鈴木弘氏を任命することに同意しました。

一般質問

傍聴人数
今回は、**20人**でした。

古川 徹 議員 p7

- ◆災害対策について
- ◆東千葉メディカルセンターについて

松井 由美子 議員 p8

- ◆災害対策について
- ◆空き家対策について

善塔 道代 議員 p9

- ◆防災対策について
- ◆子育て支援について
- ◆庁舎内業務のデジタル化について
- ◆コンビニ交付サービスについて

谷川 優子 議員 p10

- ◆学校編成（統廃合）について
- ◆2024年介護保険制度の改正について
- ◆「認知症基本法」の条例化について
- ◆パートナーシップ制度の導入について

阿井 賢一 議員 p11

- ◆消防団のこれからの在り方について
- ◆災害時の職員の初動体制について

鏝田 貴俊 議員 p12

- ◆「町地域公共交通計画（案）」にかかる新たな「外出支援サービス」への今後の取組みについて
- ◆「防災行政無線（戸別受信機）貸与規程」にかかる設置対象を認定する際の運用について

小川 浩安 議員 p13

- ◆町長が重要視する施策から一次産業活性化に「九十九里ブランド」を生かす町の対応とは
- ◆東千葉メディカルセンターに対する県の財政的・人的支援の継続を求める要望とは

九十九里町のことが聞きたい

※紙面の都合により掲載できなかった質問内容は、町のホームページからご覧いただけます。

生命と財産を守り・安心できる医療体制の充実を

ふるかわ 古川 とおる 徹 議員



災害対策

問 片貝海岸防潮堤のコンクリート被覆工事の進捗状況は。

答 【町長】進捗状況については、現在までに片貝海岸北側から305mが施工されておりま

問 コンクリート被覆の工事完了期日は。

答 【まちづくり課長】県の計画での工事完了期日は、令和12年度を目途として事業を実施していくと聞いております。

問 住民の生命と財産を守るため、工事の前倒しを求める対応は。

答 【まちづくり課長】計画より一日でも早くコンクリート被覆がなされるように、県に強く要望をしております。

問 片貝海岸防潮堤の階段へ、手すり設置計画は。

答 【町長】コンクリート被覆工事に併せて、

手すりの設置を県に要望をしております。



問 災害や観光面を考慮し、早期の設置を求められないか。

答 【まちづくり課長】安全の確保はもとより、誰もが快適に利用できるよう、引き続き協議してまいります。

問 避難タワー設置計画は、住民の説明や意向にも沿って進められているのか。

答 【総務課長】設置場所となる自治区長に事前説明しており、周知は、以前の合同防災訓練説明会に出席された自治区長に概要をお伝えしております。

問 町の血税も含まれた建設計画なので、町民全体への周知は。

答 【町長】説明会等の要望があれば実施してまいります。

答 【総務課長】避難タワーの設置主旨や概要を、町自治区長連

絡協議会総会で説明するとともに、他の周知や説明の要望があれば対応させていただきます。

東千葉メディカルセンター

問 開院から10年間の実質負担金額は、計画で示された26億5千万円以内の金額なのか。

答 【町長】令和5年までの実質負担金額の見込み額は、25億7千万円で、交付基準内の金額で収まる見込みとなっております。

問 経営は赤字が続いていたが、今後の運営の見通しは。

答 【町長】これまでの運営とコロナ禍も含めて比較すると、経営状況は改善していると伺っております。

問 病院運営は改善傾向にあるが厳しい状況にあり、今後の町実質負担金額は。

答 【健康福祉課長】第四期中期目標に基づいて、設立団体の年間負担金額2億6500万円の内、24・5%前後の約6500万円が本町実質負担金額になります。

問 現在のキャッシュフローの金額は。

答 【町長】令和5年12月末の金額になりますが、55億7800万円とのことです。

問 近隣関係自治体からの財政負担や、県へ包括的な財政支援制度を求めることは。

答 【町長】県による財政的・人的支援の継続と、関係自治体からの財政支援における県の主導的な役割と、政策医療に対する補助金制度の創出を、東金市とともに要望してまいります。

問 不祥事に係る給与返還金や委託業者への賠償金請求は。

答 【町長】民事事件については、訴訟提起のものや弁護士介入による和解対応などの状況に応じ、時効により損害賠償の請求権が消滅しないよう、病院法人が対応している」と報告を受けております。



ココが聞きたい！ 一般質問





災害対策

問 一人暮らしの高齢者や障がい者の「個別避難計画」の進捗状況については。

答【町長】今年度、「個別避難計画」のモデルケース作成のため、防災、福祉部局で連携し作業を進めております。現在の進捗状況でございますが、避難行動要支援者のうち高齢者を対象としたモデルケースについては1件の作成が済んでおります。また、障がい者を対象としたモデルケースについては、作成に向け最終調整を行っており、今年度中の完成を予定しております。

問 町で作成した防災ガイドブックの活用について。

答【町長】現在の防災ガイドブックは平成27年度に作成し、全戸配布すると同時に町ホームページへも掲載し、住民の方々への防災対策の再確認に役立てております。しかしながら、発刊から8年が経過し、社会情勢の変化に伴い、新たな避難方法も示されておりますことから、今後、より住民にわかりやすく、より活用しやすい内容への更新を考えております。



問 更新はいつ頃を予定しているのか。

答【総務課長】更新につきましては、令和6年度中にデータの収集などを行い、令和7年度に新しい防災ガイドブックを全戸配布並びにウェブ版での掲載を計画しております。

ココが聞きたい! 一般質問

問 防災ヘルプ機能付アプリの導入については。

答【町長】防災ヘルプ機能付アプリは、災害時の情報収集や家族、友人の安否確認、安全な避難経路の表示などができるツールであると認識しております。また、同アプリは様々な種類のものが、それぞれの特徴を持った機能を有しておりますので、今後、町といたしましても検証しながら、最適なアプリの導入を検討してまいります。

問 自主防災組織の活動状況は。

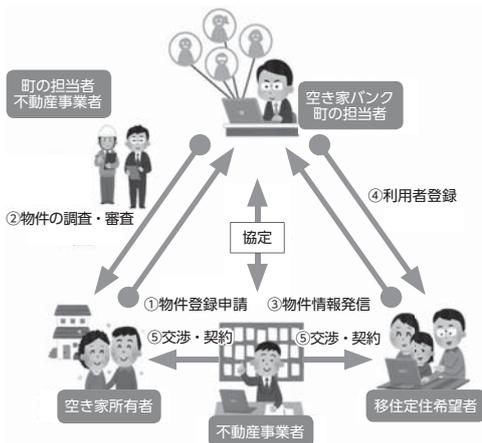
答【町長】現在、「自分たちの地域は自分たちで守る」の理念の基、8つの自主防災組織が結成されており、令和6年度には、新たに一組織が結成される予定となっております。また、昨年7月に組織同士の連携を図るため、「九十九里町自主防災組織連絡協議会」を設置し、各地区における課題や今後の活動方針等の意見交換を行っております。今後も、より多くの自主

防災組織の新規結成を推進してまいります。

空き家対策

問 空き家バンクの取り組みについて。

答【町長】本町では、移住定住促進施策として、平成28年度に空き家バンク制度を開始し、これまで14件の物件が登録されました。移住希望者からは、より多くの登録物件から選択できるように、登録増加の要望を頂いておりますので、より一層の制度周知に取り組み、更なる物件の登録に努めてまいります。



安心して暮らせる対策や支援を！

防災対策

問 インフラなどの復旧が遅れ、避難が長期化となった場合、避難所生活では、女性と男性の安全・安心を確保することが求められます。女性の視点を生かした避難所運営は。

答 【町長】避難所運営における女性の参画を積極的に推進しているほか、子どもや女性への避難所運営における配慮事項を定めており、これによりプライベートスペースを確保するための避難所物資の整備や女性用品の備蓄などを準備しております。

問 HUG(避難所運営シミュレーションゲーム)の今後の実施は。

答 【総務課長】HUGゲームは、災害発生時の避難所で起こりうる様々な出来事やトラブルへの対応を図上にて訓練を行うもの

ぜんとう みちよ
善塔 道代 議員



で、避難所運営には役立つものであります。今後、議員・職員も含め、自主防災組織などの他団体へも働きかけ、災害時に円滑な避難所運営が図れるよう計画的に開催してまいります。



HUGゲームの様子

問 企業・団体と協定を締結していますが、ドローンや無人航空機を扱っている事業者など情報伝達や動物避難に関する協定などありません。今後の計画は。

答 【町長】町では災害発生時における各種応急・復旧活動に関する人的・物的支援等についての災害時応援協定を48団体と締結しており、更にドローンの活用が図れる団体など、2団体と年度内の協定締結に向け、協議を進めているところです。今後、大規模災害の発生に備え、ご理解とご協力をいただける企業・団体との協定締結を進めて

まいります。

子育て支援

問 育児休業取得に伴う、子ども園に在園する兄弟の退園、いわゆる育休退園の改善は。

答 【町長】3歳未満の園児につきましては、保育型のみのお預かりとなり、育児休業を取得した場合、保育の必要性を認定しておりません。いわゆる家庭保育が可能と判断しますので、退園をお願いしております。

今後については、保育としての観点及び子育て支援としての観点を踏まえ十分に検討したうえで、在園児の受け入れについて制度を設計してまいります。

問 制度設計について、運用開始時期は。

答 【社会福祉課長】こども園では、産前8週、産後8週の間は、保育の必要性を認定しており、お預かりすることが可能です。また、産後の母親の体調や状況等によって家庭保育ができない

と判断できる場合も引き続きお預かりすることは可能です。家庭保育ができない状況であれば、引き続き保育可能でありますので、安心して出産子育てできるものと考えております。運用開始は遅くとも年内中を考慮しております。

庁舎内業務のデジタル化

問 窓口業務のデジタル化として、書かない。行かない。待たさない窓口サービスの導入は。

答 【企画政策課長】新たにLINEの町公式アカウントを開設し、各種証明書の交付申請や、施設予約などの各種手続きが行えるもの。個人認証や決済機能も備えているので、手続きによつてはスマートフォン上で一連の手続きが完結し、行かない、書かない、待たない行政窓口サービスの実現に貢献できます。各部署の協力を得て、令和6年10月のサービス開始を目的に尽力致します。

ココが聞きたい！

一般質問





学校統廃合

問 3小学校がありますが、保護者・住民との合意はどのようにはかっているのか。

答 【教育長】子どもたちにとって何がいいのか、専門的な見地も踏まえ基本的な案を示し、住民説明会やパブリックコメントを行っていきます。

問 まちづくりで、学校移転は重要な課題です。どのように位置付けられていますか。

答 【教育長】学校は、地域や子どもたちにとっても交流の場です。また災害時の避難所にも使われます。地域、行政が連携して取り組んで行きます。

「介護保険制度」改正

問 介護保険事業は3年ごとの見直しがされます。今年9期

目の改正の年となり、介護保険料区分と負担増はどのようになっているのか。

答 【町長】6年度から3年間の第9期介護保険事業計画で介護保険料を算定したところ、利用者の増加による給付費の増額が見込まれます。介護保険料の負担増となる状況です。

問 国の介護施設への基本報酬についてですが、介護労働者は低賃金・不安定雇用な状況で働いています。労働条件の早急な改善が求められています。国の介護施設の基本報酬はどのようになっているのか。

答 【町長】令和6年度介護報酬の改定について介護需要の増大や、介護人材不足の深刻化に対応するため介護職員の処遇改善に重点をおき、報酬全体においてプラス改定となっています。

「認知症基本条例」

問 2023年6月に「共生社会の実現を推進するための認知

症基本法」が可決されました。「認知症とともに生きる人の権利」が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりです。本町の「認知症基本条例」の取り組みをお聞かせください。

答 【町長】認知症サポーター養成講座をはじめ、ご本人、ご家族への認知症総合支援事業の取り組みを進めています。

問 認知症には65歳未満で発症する若年性認知症もあります。住民、事業者、行政が共生社会の実現に向けて協力していくことが求められます。

答 【町長】認知症基本法を踏まえ、国や千葉県の法整備等の状況や条例化の必要性等について、検討していきます。

「パートナーシップ制度」の導入

問 性的マイノリティのパートナー関係を自治体が認証し、医療や住宅などの困りごとを軽減する「パートナーシップ制度」が

5月現在325自治体で導入されました。人口の7割超の地域に広がっています。「パートナーシップ制度」について町の考えをお聞かせください。

答 【町長】パートナーシップ制度を導入している自治体では、同性パートナーだけでなく、性的マイノリティのパートナー関係を公的に認めるなど、多様な性の形に広がる取組が増えています。制度の導入について、町のイメージアップにもつながるため、先進自治体の取組状況を参考に調査・研究していきます。

問 性の多様性について町の考えをお聞かせください。

答 【町長】誰もが自分の性のあり方を尊重する社会を築くために、正しい知識を身につけ、お互いに違いを認め合い理解することが必要であると考えております。



ココが聞きたい！ 一般質問



消防団員数の増員を願って！

消防団のこれからの在り方

問 「機能別消防団員制度」の導入について検討をされているのか。

答 【町長】消防団員は地域防災の要であります。現在全国的な団員の減少や、サラリーマン化による災害出動人員の減少が課題となっております。このような状況の打開策として、総務省消防庁では、より多くの方に参加いただくために、それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲での活動ができる「機能別消防団員・分団」制度の導入を進めております。今後も団員確保等も含め町消防団本部と協議し、更なる制度の導入を検討してまいります。

あ い けんいち
阿井 賢一 議員



問 何らかの理由でご退職された方などが災害時に協力してくださる場合がありますが、そういった方を積極的に採用できるような体制をお考えではないですか。

答 【総務課長】数年前から協議を重ね、団員確保をするために入団要件の緩和や年齢制限を撤廃するなどの対応を行っております。機能別消防団員制度についても協議を重ねており、導入のメリットやデメリットについて、先に導入している消防団の状況も確認しながら検討しているところですよ。

問 機能別消防団員制度の導入にはどれくらいの期間を要しますか。

答 【総務課長】制度を導入するためには、現役消防団員が機能別消防団員へ異動することのないうように、その位置づけや処遇、具体的な活動内容などを規定する必要がありますことから、時間を要しているところで

す。このことから、制度の導入には消防本部との十分な協議が必要でありますので、ご理解をお願いいたします。

問 消防団員の準中型免許取得状況は。

答 【町長】町では団員の円滑かつ迅速な消防活動の推進を図るため、平成30年に「町消防団員準中型自動車運転免許取得等推進事業補助金交付要綱」を制定し、準中型及び中型自動車免許の取得を希望する団員を対象に、10万円を限度として、免許取得に必要な費用の2分の1を補助しているところです。なお、現在までに13名の団員が本制度を活用し、免許を取得しております。

災害時の職員の初動体制

問 災害が起きた際の町職員の初動体制について、適切な職員配置を行っているのか。

答 【町長】地域防災計画に、風水害編と地震・津波編の体制基準が設定されており、また年度初めに、各課から配備人員の報告を受け、初動対応を実施するために適切な職員配備に努めております。なお、地震や津波を想定した職員非常時参集訓練を昨年度実施したところ、10分以内に参加した職員が約5割、30分以内が約8割という結果でした。

問 災害発生時、配備の職員が招集されるとは思いますが、その職員の町内外の割合は。

答 【総務課長】第一配備での風水害につきましては、町内13名、町外10名の計23名が招集され、地震・津波では、町内6名、町外0名の計6名となっております。今後につきましても、適切な職員招集を行い、災害対応に努めてまいります。

ココが聞きたい！ 一般質問



住み慣れた場所で暮らし続けられる対策を！

議員 貴俊 田 鍋
たかとし やりた



「町地域公共交通計画(案)」 にかかる新たな「外出支援 サービス」への今後の取り組み

問 高齢者等交通弱者に対する「デマンド型乗合タクシー」または「コミュニティバス」導入の考えは。

答 【町長】地域公共交通計画案に記載のとおり、効率的な外出手段の確保のため、バスを運行していない地区を対象とし、デマンド型乗合タクシーやコミュニティバスに限らず移動手段の確保対策について検討することとしております。

問 これまで地域公共交通会議において、現在の交通事業者と意見交換したことは。

答 【町長】本町の公共交通事業者であるバス事業者及びタクシー事業者に委員として参画いた

だいている地域公共交通会議を本年度5回開催し、その意見を踏まえ地域公共交通計画案の策定まで至ったものでございます。

問 「町公共交通計画(案)」の計画期間(5年)に、新たな外出支援サービスの実証実験的な運行は可能か。

答 【町長】地域公共交通会議において、令和6年度から移動手段の確保対策事業の検討を行い、早ければ令和7年度に取り組みを開始したいと考えております。

問 社会福祉協議会で行っている「外出支援サービス事業」と連携し、利用対象者の拡大を図る考えは。



答 【町長】地域公共交通会議には、町社会福祉協議会も委員として参画していただいております。既存の公共交通の持続的な運行維持に配慮しつつ、慎重に協議を重ね、本町の実情に応じた外出手段の確保を図ってまいります。

ココが聞きたい！ 一般質問



問 公共交通の利用が単独で難しい高齢者や障がいのある方などへの対応について今後の対策は。

答 【町長】現在、単独で公共交通の利用が困難な高齢者や障がい者の方については、介護保険あるいは障がい者自立支援給付などによる移動支援サービスを活用いただいております。今後も地域公共交通会議の中で、関係機関と連携しながら、外出支援策の確保を検討してまいります。

「防災行政無線(戸別受信機)貸与規程」にかかる設置対象を認定する際の運用

問 事情により住民登録が困難な住民に対し、特例として貸与を認める考えは。

答 【町長】この規程の要件の一つとして、本町に居住し住民登録をした世帯としており、住民登録は様々な行政サービスを受けるための権利と義務の基礎となっており、特例として貸与を認める考えはありません。

問 貸与規程では、設置先として「その他町長が必要と認めた施設」とあるが、その想定されるケースは。

答 【町長】必要と認める施設は、町公共施設及び町内小・中学校や要配慮施設などでございます。**問** その他認定の場合、審査するための申請用紙はあるか、また過去に受理した事例は。

答 【町長】その他認定用の申請書はございませんが、貸与規程により定められた申請書を審査し貸与しております。

問 住民から設置要望があった場合、ケースにより有償で交付できるよう改定する考えは。



答 【町長】戸別受信機については、貸与規程に基づき、町民の安全・安心を守るため無償で貸与しております。今後につきましても、有償により貸与することとは考えておりませんので、ご理解をお願いいたします。

笑顔あふれる町づくり、リーダーシップに期待！

おがわ ひろやす
小川 浩安 議員



町長が重要視する施策

問 「九十九里ブランド」を掲げる生産物の考えは。

答 【町長】現在、特定の生産物は考えておりませんが、本町で生産される農産物や水揚げされる水産物、及びそれらを使用した加工品等、一次産業に関わるものに限らず、様々なものに「九十九里」という全国的なブランドを活用し、付加価値を持たせることで、売上げの増加に伴う増収・増益により、一次産業をはじめとする地域産業の活性化を図りたいと考えております。

問 「九十九里ブランド」を支える生産者確保の考えは。

答 【町長】生産者の確保は必要不可欠であると認識しておりますが、一次産業従事者の高齢化や後継者不足は、本町のみならず全国的な問題となっております。町の生産物や商品などに「九十九里」ブランドを活用し、付加価値を持たせることで競争力を向上させ、所得の増加等につながる魅力ある産業とすることにより、生産者を確保していきたいと考えております。

答 【農林水産課長】農業従事者の担い手不足問題などに対し、国は農業集積・集約化を図るため「人農地プラン」による地域計画の策定を、令和6年度までに義務化したしました。本町におきましては、この地域計画に沿って諸問題に対処してまいります。

問 「九十九里ブランド」を確立するため行政の各課連携についての考えは。

答 【町長】「九十九里ブランド」を確立するためには、関係部署の横断的な連携はもとより、関係団体等の協力が必要です。知名度の高い「九十九里」というブランド力を生かし、それをどの様に確立し、活用していくの

か、協議する場を設けることが必要だと考えております。

答 【商工観光課長】町では、町内事業者から新商品・販路の拡大などの相談を受け、企業の経営課題等をサポートする公益財団法人千葉県産業振興センターと、町内業者とのマッチングの調整を行いました。今後も町内事業者等との連携を図りながら取り組んでまいります。

問 「九十九里ブランド」の確立と継続に対して「ふるさと納税」との関連性の考えは。

答 【町長】ふるさと納税の更なる拡充には、魅力ある返礼品の開発が欠かせないものと認識しております。今後も、新たな返礼品と九十九里ブランドを活用した返礼品の開発、ふるさと納税による歳入の確保と、その財源を活用しながら事業展開を図るといったサイクルを、継続的に拡充・循環させることが、九十九里ブランドの確立と継続に、貢献するものと考えております。

東千葉MCへの支援要望

問 2月9日、浅岡町長と東金市長が県庁を訪問し、県知事に呈出した東千葉MCに対する県の財政的・人的支援の継続を求め、今後どのような展望が考えられるか。

答 【町長】これまでも県からは、東千葉MC設立時の医療機器等の整備にかかる費用や、運営費の追加財政支援の他、医療業務に精通した事務職員等の人材確保にかかる支援は受けてまいりました。町では、東千葉MCの運営に関して、県による財政的・人的支援の継続など、地域医療の実情を踏まえた支援等につきまして、県に対し毎年要望はしております。

今後も、地域の安定した医療体制の充実・強化を図るため、県による、より適切な医療行政、特に関係近隣自治体による支援が執り行われるよう、設立団体として、引き続き東金市と共に、県に要望してまいります。

ココが聞きたい！ 一般質問



3月定例議会審議結果を公開

1月臨時議会

議案番号	上程された議案名	議決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			小野谷元伸	阿井賢一	松井由美子	西村みほ	小川浩安	原田教光	鐘田貴俊	中村義則	古川徹	内山菊敏	善塔道代	細田一男	高橋功	谷川優子
町長提出議案																
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて【令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第7号)】 5ページ参照	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	○	欠	○	○	○
議案第2号	九十九里町学校施設整備基金条例の制定について 学校施設の整備に必要な経費の財源に充てるための基金を設置	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	○	欠	○	○	○
議案第3号	九十九里町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について 戸籍の広域交付などに係る事務の手数料の額を定める改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	○	欠	○	○	×

3月定例議会

議案番号	上程された議案名	議決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			小野谷元伸	阿井賢一	松井由美子	西村みほ	小川浩安	原田教光	鐘田貴俊	中村義則	古川徹	内山菊敏	善塔道代	細田一男	高橋功	谷川優子
町長提出議案																
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて【令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第8号)】 5ページ参照	承認	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第2号	令和6年度九十九里町一般会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第3号	令和6年度九十九里町給食事業特別会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和6年度九十九里町国民健康保険特別会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第5号	令和6年度九十九里町後期高齢者医療特別会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第6号	令和6年度九十九里町介護保険特別会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第7号	令和6年度九十九里町病院事業特別会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第8号	令和6年度九十九里町農業集落排水事業会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和6年度九十九里町ガス事業会計予算 2~4ページ参照	可決	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第9号) 5ページ参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和5年度九十九里町給食事業特別会計補正予算(第3号) 光熱水費、システム改修委託料などによる減額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和5年度九十九里町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 出産育児一時金などによる減額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和5年度九十九里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 後期高齢者医療保険料等負担金による増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第14号	令和5年度九十九里町介護保険特別会計補正予算(第3号) システム改修委託料などによる増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×
議案第15号	令和5年度九十九里町農業集落排水事業会計補正予算(第2号) 収益的収入の予算額を588万3千円、支出の予算額を586万8千円減額	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和5年度九十九里町ガス事業会計補正予算(第2号) 収益的収入および支出の予算額を178万1千円減額 資本的収入の予算額を200万円、支出の予算額を29万1千円減額	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第17号	九十九里町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の期末手当の支給割合を引き上げることに伴い、議員の期末手当の支給割合を改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○	○	×	○	×

3月定例議会

議案番号	上程された議案名	議決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			小野谷元伸	阿井賢一	松井由美子	西村みほ	小川浩安	原田教光	鎌田貴俊	中村義則	古川徹	内山菊敏	善塔道代	細田一男	高橋功	谷川優子
議案第18号	特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の期末手当の支給割合を引き上げることに伴い、特別職の期末手当の支給割合を改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第19号	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 千葉県人事委員会に準じた給与改定並びに期末手当及び勤勉手当の支給割合を改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員に準じた会計年度任用職員の給与改定及び勤勉手当の支給が可能となることによる改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	九十九里町ガス企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について 会計年度任用職員の勤勉手当の支給が可能となることなどによる改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	九十九里町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 第9期介護保険事業計画における第1号被保険者の保険料率などを改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第23号	九十九里町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について マイナンバーの利用範囲の拡大及び情報連携に係る規定の見直しへの対応並びに町独自利用事務の開始のための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第24号	公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 作田農業振興センターの解体撤去に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	九十九里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 国民健康保険の安定的な運営を確保するため保険料率を改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第26号	九十九里町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	九十九里町町営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	普通財産の無償貸付について 5ページ参照	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第29号	普通財産の減額貸付について 真亀川総合公園内レストラン棟の減額貸付	否決	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	×
議案第30号	九十九里町道路線の変更について 広域営農団地農道整備事業における橋りょうを一体的に管理するための町道認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて 石田米子氏の任期満了に伴い、後任に齋正美恵子氏を教育委員会委員に任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情																
陳情第1号	带状疱疹予防接種費用の助成を求める陳情書 文教民生常任委員会「不採択」、本会議「不採択」	不採択	×	×	×	×	欠	×	×	○	×	×	×	×	×	○
《追加議案》																
町長提出議案																
議案第32号	令和5年度九十九里町一般会計補正予算(第10号) 橋りょう補修事業の事業費確定に伴い地方債を補正	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	東金市道路線の認定の承諾について 広域営農団地農道整備事業において町の区域を東金市道路線として認定することを承諾	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	副町長の選任につき議会の同意を求めることについて 5ページ参照	同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第35号	教育委員会教育長の任命につき議会の同意を求めることについて 5ページ参照	同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

※議長(中村義則議員)は採決に加わりません。

議会活動日誌

2024年1月～3月



1月	7日	九十九里町成人式～はたちのつどい～	
	8日	九十九里町消防出初式	
	16日	山武郡市議会議長会臨時総会	
	18日	東金市外三市町清掃組合議会全員協議会	
	22日	例月出納検査 第1回臨時議会	
	23日	九十九里町議会議員研修会 議会だより編集委員会	
	25日	介護保険運営協議会	
	26日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会	
30日	農業振興地域整備促進協議会		
2月	5日	東金市外三市町清掃組合議会定例会	
	8日	第3回定期監査（教育委員会事務局、社会福祉課、健康福祉課） 国民健康保険運営協議会	
	9日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会	
	14日	山武郡市広域水道企業団議会定例会・議会協議会	
	15日	山武郡市広域行政組合議会定例会 観光促進協議会	
	19日	議会運営委員会 全員協議会	
	20日	例月出納検査 九十九里地域水道企業団理事会	
	21日	中小企業資金融資運営委員会議	
	22日	千葉県町村議会議長会定例会	
	25日	2024東金・九十九里波乗りハーフマラソン	
	28日	九十九里町総合計画審議会・総合戦略審議会・過疎対策審議会	
	3月	1日	3月定例議会
		4日	3月定例議会 文教民生常任委員会
		5日	3月定例議会
6日		3月定例議会 議会だより編集委員会	
7日		総務経済常任委員会【新年度予算説明】（財政課・ガス課・農林水産課・商工観光課）	
8日		九十九里中学校卒業式	
11日		総務経済常任委員会【新年度予算説明】（総務課・まちづくり課・企画政策課）	
12日		文教民生常任委員会【新年度予算説明】（教育委員会事務局・税務課・住民課）	
13日		文教民生常任委員会【新年度予算説明】（健康福祉課・社会福祉課）	
14日		町内こども園卒園式	
15日		3月定例議会	
18日		つくも学遊館運営協議会・都市公園施設運営協議会	
19日		町内小学校卒業式	
21日		例月出納検査	
25日		消防審議会	
27日		ガス事業運営委員会	
31日		銚子連絡道路（二期区間）開通式典	



2/25 2024 東金・九十九里波乗りハーフマラソン

6月定例議会予定

6月	6日(木)	開会／一般質問
	7日(金)	一般質問
	11日(火)	議案質疑・採決

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会にて協議されます。

1月臨時議会・3月定例議会の詳しい内容は、町のホームページをご覧ください。

九十九里町 議会

検索

『九十九里町議会だより』を
スマホやタブレットで
読むことができます



QRコードを読み取り、アプリケーションをダウンロードしてください。



ios版
QRコード



Android版
QRコード

ご意見・ご感想などのあて先
〒283-0195 九十九里町片貝 4099番地
九十九里町議会事務局

九十九里町 議会事務局 お問い合わせ

検索

議会だより
編集委員会

委員長	西村みほ	副委員長	善塔道代
委員	内山菊敏	原田教光	小川浩安
	松井由美子	阿井賢一	小野谷元伸